

11月11日(金)～12日(土) 平成28年度 島根県高文連自然科学部門研究発表会

益田高校自然科学部

平成29年度全国高等学校総合文化祭

「自然科学部門」出場決定！（5年連続）

11月11日(金)～12日(土), 大東高校・多根自然博物館・鬼の舌震い・たたら刀剣館にて, 平成28年度島根県高文連自然科学部門研究発表会が開催されました。県内13校の高校から参加があり, 口頭発表9テーマ, ポスター発表10テーマの発表がありました。益田高校からは, 口頭発表の部に2テーマ, ポスター発表の部に1テーマの発表を行いました。そのうち, 「導電性フィルムを使った色素増感型太陽電池の作成」がポスター発表の部で優秀賞をいただきました。この結果, 平成29年8月2日(水)～8月4日(金)に宮城県石巻市で開催される第41回全国高等学校総合文化祭「みやぎ総文2017」の出場権を獲得しました。発表会当日の夜と翌朝に多根自然博物館で研修が行われました。その後, 現地でのフィールドワークとして鬼の舌震いを解説を頂きながら歩きました。さらに, たたら刀剣館では製鉄と刀剣の成分を学びました。また, 抜刀の実演も見学することができました。自然科学部員は, 研究発表と現地学習でとても充実した学習ができた2日間になりました。



口頭発表の部での発表の様子1



口頭発表の部での発表の様子2



ポスター発表の部での質疑応答



参加した部員です(発表会場にて)



夕食後, 夜の研修です



フィールドワークでの鬼の舌震い